えくてびあん

立川と語ろう　立川に生きよう

April 2020
Écoutez Bien Vol.36 No.421

4

古典籍の底力

表紙の人／北島こうじ店三代（錦町）

移転前の熊野神社（大正10年）

立川深層 7

高松町は七軒から始まった

案内人：豊泉喜一氏

現在の高松町は、曙町と共に立川駅北口の市街地を形成しています。その成立は江戸時代中期、芋窪新田分水を利用してわずか七軒の人が原野を開拓して住み着き、以来これをもとにこの地域は「柴崎新田（七軒家）」と呼ばれていました。柴崎新田といっても、この付近は柴崎村の北端、砂川村との村境で柴崎村は遠かった為か、柴崎村とはほとんど関係がありませんでした。名主や菩提寺など支配関係も柴崎村ではなく現国分寺市の中藤新田であり、この分水の使用料も砂川村の名主村野家へ納めておりました。

七軒家の場所は、現在、高松町一丁目熊野神社横の道路を北へ進み、モノレール高松駅付近一帯です。この道路は江戸時代からある古い道で、道路沿いに玉川上水から引いた芋窪新田分水が流れていました。この分水は芋窪新田と八軒新田を開拓するために作られたものです。道路に沿って南に進み、現在の立川通りを左折して東に向い、今の栄町二丁目、三丁目が開拓されました。宝暦7（1757）年、現あきる野市乙津（軍道）から萩原、山川、寺本、森田、栗原、高杉、和知野の七軒の人達が入植し、この芋窪分水を使って開拓を始めました。しかし、元々芋窪新田と八軒新田を開拓するために開削された分水を、縁も所縁もない七軒の人達が使うことができたのか、そして、周辺の集落から離れた原野の中を、何故わずか七軒で開拓を始めたのか不思議な気がします。

新田開発には厳しい開拓の苦労が伴いますが、入植者の心の拠り所として、各地に神社が勧請されています。この七軒家でも、出身地の乙津から熊野神社を迎えて氏神にしています。当初は現モノレール高松駅北側に鎮座していましたが、戦後米軍の駐留により現在地の近くに移転、更に高松バイパスの新設により再度移転、現在地に鎮座したものです。本来立川の氏神様は諏訪神社ですが、高松町だけは熊野神社が氏神様で、また菩提寺も立川は普済寺ですが、高松町地域は国分寺市中藤新田の観音寺が多く、氏神や菩提寺も柴崎村とは違います。

昭和16（1941）年6月、現在使われている立川市の各町名が決まり、それまで七軒家から七軒町と変わっていた町名が、高松町となりました。その頃、今の立川通り周辺は松林が沢山あり、それに因んで高松町と命名されたものです。現在の高松町はこの「七軒家」から始まったのですが、発祥の地とはかけ離れた立川通り沿いに町が発展しました。今もなおこの周辺には入植当時の名字の方が多く見られ、七軒家の面影が残っています。

現在の熊野神社（高松町1-17-21）

玉川上水砂川用水芋久保分水路の碑

［インタビュー］

きらり！この顔

Tachikawa Inside Outside
あの人、この人、立川人 72

［ 立川に育まれて ⑬ ］

これからは恩返しの人生です

初場所で相撲人生を引退した石田哲也さん

えくてびあんとは長いおつきあい。
16年半の相撲人生を振り返ってもらいながらの楽しいひととき。

把瑠都と

国技館で（平成16年5月）

——お疲れさまでした。振り返ってみていかがですか。

石田　もう感謝、感謝しかないですね。どちらを向いても感謝の一言です。

——相撲との出会いはお父さま（石田守さん）でしたね。

石田　はい。父が小学生の時に東京大会に立川代表で出場し、団体戦で優勝したんです。自分だけでなく、兄も姉も体力作りで相撲をやっていました。自分は5歳から相撲を始めて柴崎町の練成館へ通うようになりました。

——中学生まで立川にいて、埼玉栄高校に入るわけですが、高校は全寮制でしたね。

石田　はい。相撲部だけの寮があるんです。同学年には、ずっとライバルであり友達でもある深尾がいて、1つ下の学年に豪栄道関とか妙義龍関がいました。

——深尾さんは、改名されて今は明瀬山ですね。全国大会で準優勝した時も…。

石田　その深尾に負けたんです。いいライバルでいい友達です。埼玉栄出身の力士は、だいぶ下になりますが、貴景勝関もいます。

——貴景勝関は芦屋の出身ですから、どれだけ埼玉栄が強いかがわかりますね。

石田　強いです。だから全国から入学してきます。

——埼玉栄から三保ヶ関部屋に入られた時にも取材させていただきました。あの頃は無口でしたねえ。あまり笑わないし、返事は「はい」くらいしかしないし。

石田　勝負の世界に生きるのだからあまりしゃべらない方がいいかなと思っていたんで（笑）。今は、もうしゃべりますよ。

——国技館で撮影もさせていただきました。尾上親方がまだ濱ノ嶋関でいらして、ちょうど引退された場所でした。哲也さんの髪がちょっと伸びてきていて、でもまだ髷が結えなかった時代。把瑠都がいましたね。

石田　平成16年5月場所です。把瑠都はちょうど出世披露した時で、親方の化粧まわしを借りた時です。新弟子検査に受かると前相撲をやるのですが、場所の中日（なかび）に部屋の関取か親方の化粧まわしを借りて、土俵の上で紹介されるんです。あの頃は把瑠都、まったく日本語わからなかったですね。

——お目にかかりましたよ、まだ初々しい把瑠都。哲也さんと同じ時に初土俵だった方はどなたですか？

石田　今十両にいる蒼国来が同期生です。

——蒼国来も頑張っていますよね。というか、辛い立場だと思うけれど。

石田　でも、十両に上がれば月給になりますから。その下だと2か月に1回の手当てですから。携帯を持っていたら、その料金で消える程度のものです。生活は部屋で面倒みてくれますが。

石田哲也さん

昭和60年立川市生まれ。四小、一中と立川で過ごし、高校は埼玉栄高校へ。埼玉栄高校在学中の平成15年九月場所に三保ヶ関部屋に入門、平成18年8月に尾上部屋に移籍。令和2年1月場所で約16年半の現役生活を引退。現役時代最後の四股名は濱栄光 道也。最上位は幕下。生涯戦歴343勝333敗3休／98場所675出場。

平成14年2月号のえくてびあん

——そうですか。そういったことを辛抱して、部屋で頑張り続けられたのは何があったからですか？

石田　やっぱり好きだからじゃないですか。好きじゃなきゃできないです。他の人生では経験できない毎日です。例えば地方へ行って知り合いができたり、美味しいものを食べることができたり。

——そういう楽しみもあるんですね。でも、出世するって大変ですよねえ。例えばテレビで17時以降に映るのは…。

石田　ほんの一握りですよ。一握りもいないです。だいたい相撲取りが700人くらいいますが、そのうちの70人くらいなので。

——勝手なことを言うようですが、今、白鵬関も鶴竜関も横綱としてはだいぶ場所も重ねてこられたし、大関が1人しかいない現状は、他の力士にしたらビックチャンスじゃないですか？

石田　チャンスですよ。すごいチャンスです。

——照ノ富士がケガしなかったらって、いつも思うんですよ。

石田　とっくに横綱になっていますよ。でも、ケガがひどかったと思います。まだ若いんですが、当時ボロボロだったと思います。でも、また十両優勝しましたから。

——哲也さんはケガはしなかったの？

石田　しました。膝をやっちゃって。靭帯を切っちゃったんですよ。やっぱり身体がみんな大きいんで、自分の体重がかかると靭帯が切れちゃうんですよ。巡業も多くて休めないし、若貴時代にあった公傷制度というのがなくなったので、どんどん転落してしまうから追い詰められてしまうんです。それでも面白い世界だと思います。やっぱり外からは見えない世界なんで。こうして引退してみると、相撲界ですっと生きてきて、次の仕事ができるかなと考えちゃいます。

——立川って相撲が盛んな地なのかしら？

石田　練成館がありますから。先日行きましたら、人が少なかったですね。自分がいたころはもっとずっと多かったです。土俵が二つあって環境は最高なのに、立川の人は少ないかもしれないですね。わんぱく相撲ができる前、立川で小学生、中学生の全国大会をやっていた時があって、その時は後の貴乃花親方や豪栄道関、琴奨菊関も来ていましたね。後日有名になっていく人がいっぱい出ていましたよ。前の日から保護者が用意して、当日の朝8時くらいに開会式をやって、夜10時くらいまで取組みをしていました。

三保ヶ関部屋で

——思い出に残るというか怖かった取組みは？

石田　プロになって少ししてから300kgある相手とぶつかったことがありました。ロシアの人で四股名は大露羅（オーロラ）って言いました。その人とやった時は、怖かったですね、でも結構動きがのろのろしているんで勝てちゃうんですけど（笑）。

——ところで、お相撲さんて、毎日ちゃんこ食べるんですか？

石田　夏場も基本鍋です。毎日です。部屋によっていろいろですが、人数の多いところなどは、朝5時くらいから稽古を始めて、3時間から6時間くらい稽古します。その後、朝昼兼用のご飯を食べます。それがちゃんこですね。終わるとお風呂に入って昼寝です。だいたい1時くらいから4時くらいまで寝て、起きたら掃除です。次にまたご飯作って6時に食べます。

——ちゃんこの作り方ってどなたかから教えてもらえるんですか？

石田　いえ、見て覚えるんです。自分の場合は三保ヶ関部屋にちゃんこ長がいたので、その人のやり方を見て覚えました。ああ、こういうの入れるんだなって。

——国技館でいただくちゃんこも美味しいし、ちゃんこは作る人で味が違うといいますが、ちゃんこの美味しい作り方を教えてもらえますか？

石田　基本的には、塩ちゃんこの場合は、鶏ガラスープににんにく、鶏肉や豚肉、野菜は大根、人参、キャベツ、にら、キノコ類、なんでも入れて、油揚げ、ごま油にバターです。

——さて、引退されてこれからはどうされるのですか？

石田　立飛プロパティマネジメントで働かせて頂きます。地元で巡業を開催して頂いて、すごく感謝しています。これからは相撲界と立川の架け橋になれればと思います。

——断髪式は6月だそうですね。

石田　はい。本当に感謝感謝で締めくくりたいです。

街を歩けば
出会いの輪を広げて

ソフトは国文研が最先端

古典を古典で終わらせない。過去を現代に甦らせる。

新しい街区に新しいビルがいくつも建つ緑町。「ハードは充分、これからはソフトを」と望まれる中、同じ緑町にある国文学研究資料館の動きが活発だ。市民を巻き込んだイベントを重ね、立川の文化向上を牽引している。

ロバート キャンベル館長と
小倉ヒラク氏（右）

1月31日（金）。福生にある石川酒造に集まった約30人。この人たちは、「ぷらっとこくぶんけん」の企画のひとつ、「一冊対談集　クリエーターと語るこの国の古典と現代　第3回（小倉ヒラク×ロバート キャンベル）酒は百味、人面のごとし」の聴講者。「ぷらっとこくぶんけん」は年に数回、キャンベル館長が様々な業界から1人のゲストを呼んでクロストークするもの。第1回は、チームラボ代表の猪子（いのこ）寿之氏、第2回は元プロ陸上選手の為末大氏、そしてこの日、第3回対談のお相手は発酵デザイナー小倉ヒラク氏だった。聴講者は

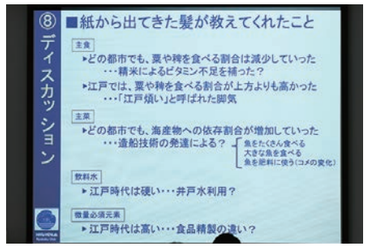
石川酒造（株） 石川彌八郎社長

まず石川酒造の工場見学から始め、醸造の過程、大吟醸や吟醸など清酒の説明を聞き、試飲もして、それから対談を聴講するという流れ。石川酒造は1863年創業の蔵元、「多満自慢」、東京の名を冠したビール「TOKYO BLUES」などが有名で、敷地内に国の登録有形文化財に指定された建物が6つも。見学して、食べて飲んで買い物してと、まさに「酒飲みのテーマパーク」。この日の対談場所としては最適だった。小倉氏が語る「酉」の字の話。東アジアにおいて最も古い「発酵」を表すこの文字にまつわる話は興味深く、またキャンベル館長が古典のレシピ本を手にしながら説明するオランダ味噌の作り方は想像力をかきたたせ、寛政11（1799）年大阪で出版された酒造りの本の挿絵を小倉氏が語り出すと、古典籍の中に描かれた人物たちが実際に動き出したかのようで、石川酒造の新蔵で時代を超える楽しい対談となった。この対談の内容は中央公論に掲載される予定。

一方、2月8日（土）、場所は国文研のオリエンテーション室。異分野融合研究の1つ、「文学と化学分析から見た、日本の食文化における断絶と継承」というテーマのシンポジウムが開催された。集まったのは一般人約30名。中にはプロの和食、洋食料理人もいた。シンポジウムの内容が、実に面白かった。例えば、10世紀に記された『枕草子』や『宇津保物語』、13世紀の『宇治拾遺物語』や『厨事類記』、新しいところで1916年に書かれた芥川龍之介の『芋粥（いもがゆ）』などに登場する「甘葛（あまつら）」。「甘葛」は平安時代の甘味料だが、砂糖が一般的になった中世以降生産が途絶え、今では幻の調味料だ。文献によれば、つる性の植物の樹液を煮詰めた甘味料で、水飴のように糸を引くのだとか。どんな風に食されたかと言えば、高貴な方々の饗宴に出されるいわゆるデザートで、自然薯を削り切りしたものを鍋で甘葛煎と炊いて芋粥を作る。入口先生の話では、平安時代の古典籍にある甘葛煎に関する記述から、かき氷や芋粥として食べる時に金や銀など金属製の食器や道具がセットになっていることが指摘された。それはつまり当時の最高の贅沢を表している。次に神松（こうまつ）先生の化学の話にシフトすると、以前から有力な材料と目されているツタ以外にも野生のブドウ科植物なども糖分の高い樹液がとれること、そこから甘葛煎のような性質をもつシロップが作れることが発表された。最後に、ツタから作った甘葛煎で作った芋粥を金属の食器で、現代風にアレンジして豆乳と柚子を散らしたデザートも一緒に試食。古代の味を堪能した。

入口敦志国文学研究資料館教授。文学に登場する「甘葛」を解説。

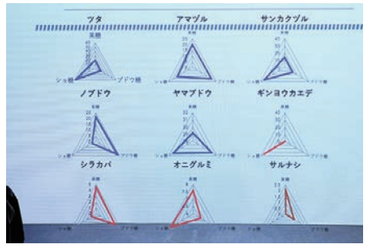
国文研は古典籍の資料館。豊富な「知」の素材をあらゆる方法で現代に還元している。くずし字が読めなくても楽しめる。古典に興味がなくても聞きこんでしまう。あらゆるジャンルを巻き込んで、あらゆる人を巻き込んで、今、古典がもっとも新しいと思わせてしまうあたり、ハードが整った立川でソフトの急先鋒として動き回っている印象だ。



古典籍に含まれる当時の人の髪の毛を分析してわかったこと

様々な樹液から作った甘葛煎

立命館大学グローバルイノベーション研究機構　神松（こうまつ）幸弘助教



樹液中に含まれるショ糖、ブドウ糖、果糖の定量比較

自然薯を甘葛煎と炊いたもの（下）

樹液がとれる樹木

えくてびあんの輪

えくてびあんはリストのお店にあります。
今月は 柏町・幸町・若葉町・栄町
高松町・曙町 のお店です。

柏町
- 株式会社 セレモア …… 534-1111
- 超こってりらーめん パワー軒 535-1665
- H.works …… 537-7763
- ベーカリー リオンドール …… 535-4882
- (有)まつい測量 …… 534-4411
- ピーコック 玉川上水店 …… 538-3861
- 菅家医院 …… 536-4602

幸町
- いなげや 立川幸店 …… 537-1820
- たましん 幸町支店 …… 535-5311
- 中国料理 SUNFUJI …… 536-3813
- 西武信用金庫 幸町支店 …… 537-3101
- お米屋さん 大黒屋 …… 536-0851
- (株)松浦商事 …… 536-6001
- 至誠キートスホーム …… 538-2323
- とんかつ・割烹 かつ亭 …… 535-4611
- ドイツ製法ハム・ソーセージ ゼーホフ工房 535-5009
- 和洋菓子 たちばな …… 537-0347
- BSタイヤショップ 佐藤商会 537-0912
- 在宅療養支援診療所 立川在宅アクリニック 534-6964
- 古楽の小屋 ロバハウス …… 536-7266

若葉町
- 浅見内科医院 …… 537-0918
- スーパー ヤオコー …… 538-1711
- ありた整骨院 …… 534-1622
- カフェ タイニーガーデン …… 507-1346
- カフェ・レストラン てくたく 536-5788

栄町
- たましん 栄町支店 …… 536-9711
- いなげや 立川栄町店 …… 523-7201
- チーズ王国 本社 …… 513-4101
- 高橋酒店 …… 522-4479
- 彩食中華 須崎 …… 507-0981
- 寝具の石川 …… 524-1333
- 手作りパン工房 Bonheur ～ボヌール～ 536-3207
- FUKUSHIMAYA 立川店 534-1700
- 相模屋酒店 …… 536-2476
- メンズカット ヤザワ …… 536-8738
- 大型コインランドリー マンマチャオ栄町店

高松町
- ルーデンス食堂
- 米穀・食料品 横町屋 …… 522-2609
- 中華料理店 太幸苑 …… 527-0906
- セイロン風カリー シギリア 507-2418
- ふじ整体院 …… 540-9155
- ライブハウス Crazy JAM 529-9507
- 立川湯屋敷 梅の湯 …… 522-3800
- ヘアーサロン イトウ …… 522-6281
- 立川伊勢屋 本店 …… 522-3793
- 大野サイクル …… 523-2061
- 立川キリスト教教会 …… 526-6826
- サロン・ケベクア美容室 …… 527-4716
- HAIR MAKES たしろ …… 525-2175

曙町
- うなぎ しら澤 …… 524-5061
- 中華料理 福心楼 …… 524-2343
- 久住ハウジング(株) …… 527-8007
- 不動産 大晋商事 …… 525-3110
- ヤマハミュージックアベニュー立川 523-1431
- 蕎麦懐石 無庵 …… 524-0512
- TABACCONIST ゼフィルス 524-0514
- ビストロ シェ・タスケ …… 527-5959
- あら井鮨総本店 …… 522-2957
- 大衆劇場 立川けやき座 …… 512-5057
- 立川伊勢屋 ルミネ店 …… 524-3395

jorakugajo

真如苑提供番組〈常楽我浄〉

スカパー！：529ch

スカパー！で放送の常楽我浄は
スマートフォンアプリ「ivy」(無料)で視聴できます。

J:COM 多摩：11ch・111ch

放送時間については番組表をご確認ください。

www.shinnyo-en.or.jp

街の話題 TOPICS OF TACHIKAWA

新型コロナウイルス感染症 ハンドブック

新型コロナウイルス感染症による街への影響は甚大です。2月29日に予定されていた第一小学校創立150周年記念式典が中止になり、日本で二番目に古い学校の150年のお祝いなのに残念でした。公立小中学校の子どもたちはいきなり長いお休みに入り、街の中はいいお天気の土日でも人は少なく、飲食店の謝恩会など大型予約のキャンセルが相次いでいるそうです。感染しない、感染させないために立川市から、「新型コロナウイルス～市民向け感染予防ハンドブック～」のお知らせがありました。東北医科大学病院により作成され公表されたもので、予防策や具体的な症状、感染経路などがわかりやすくまとめられているそうです。ハンドブックを活用し、みんなで活気ある立川の日常を取り戻しましょう。立川市HP関連ページ
https://www.city.tachikawa.lg.jp/kenkosuishin/documents/handbook.pdf

SORANO HOTEL 火入れ式が行われました

2月12日(水)、GREEN SPRINGSに建つSORANO HOTEL(5月12日開業予定)で、諏訪神社の祭司により、火入れ式が執り行われました。ホテル2階のレストランやラウンジ、11階にあるバーなど各所に神事納められ、開業を待つばかり。11階のプールにはすでに水が張られていますが、青い空が映ってまさに「空のホテル」。富士山やそこに連なる山々も一望できます。動物にも優しいホテルで、ペットと一緒に泊まれる部屋も。サービス料がなく、環境にも配慮された新しいホテルが立川に誕生します。

大規模災害に備えて締結

2月25日(火)、立川消防署は株式会社ジャパンビバレッジホールディングスと、「大規模災害時における飲料水及び携行食等の供給に関する協定」を締結しました。今回は立川消防署として4つ目の協定締結となり、大規模災害時の消防活動が長期化する場合でも、飲料水や携行食等の供給を受けることにより消防力の維持・継続が可能になります。協定締結後、立川消防署長から(株)ジャパンビバレッジHDに感謝状が贈呈されました。

中央は、鈴木孝治立川消防署長(左)と
(株)ジャパンビバレッジイースト立川支店支店長 住瀬貴臣さん

立川文学賞作品プレゼント

2020年3月号のインタビューに登場してくださった鈴木茂さんのご好意で、現在までに刊行されている立川文学賞作品集全7巻を5名の方にプレゼントします。ご希望の方は、ハガキに①お名前②ご住所 ③連絡先 ④年齢 ⑤鈴木さんのインタビュー記事へのご感想をご記入の上、〒190-0023 立川市柴崎町2-1-10 高島ビル4階 えくてびあん内 プレゼント係までご郵送ください。締切は4月18日(土)消印有効です。本の発送をもって当選とさせていただきます。

久しぶりの日暈

ご存知でしたか？ 2020(令和2)年子年のカレンダーは1936(昭和11)年子年のカレンダーとまったく同じなのです。1964年、1992年も閏年で同じカレンダーですが、子年ではありません。暖冬と言われほとんど雪が降らないどころか、南極で20℃にもなったこの2月。84年前はとても雪が多く、立川も深い雪の中だったと当時の新聞にありました。さて、2月15日、見上げると空にくっきり日暈が。しばらくぶりの日暈でした。雪の立川にもこんな光景があったのかもしれないですね。

立飛のコトブキ航空祭

2月1日(土) アリーナ立川立飛&ドーム立川立飛にて、『荒野のコトブキ飛行隊』アニメ&ゲーム1周年イベント 立飛のコトブキ航空祭が開催されました。アニメの出演声優やミリタリー関係者、アニメ制作陣によるトークショーが時間差でいくつも企画されていたので、開館前から何重にもなる行列ができてアニメイベントの勢いが感じられました。展示エリアには立飛HDが所有する、世界に1機しかない修復飛行機「R-HM」などの他に、立川の地から掘り出された戦闘機「隼」の星形エンジンやプロペラも。いくつも現存するものではないので、貴重な機会となりました。

隼の星形エンジン

おじゃましま～す！ 81

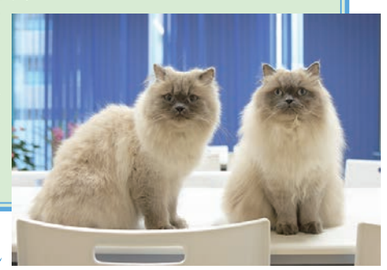
シェアスペース ウインピー

パッケージプラザカサイの2階がシェアスペースになりました。「この場所から何かを届けたい　この場所から誰かと繋がりたい」という思いからできたシェアスペースです。創業は昭和2年。戦後疎開先の山梨県から東京へ戻り、立川でアットホームなお店として親しまれています。駅に近くて道路に面したわかりやすい立地を生かして、集まった人たちの出会いや体験、学びがいつかどこかで助け合えたり支え合いに繋がっていったらいいなと本年2月にお店をリニューアル。2階をシェアスペースにしました。多目的スペースとして、いろいろなワークショップやお教室、会議や講演会などに使えます。ご好評いただいている「水引ワークショップ」も実施中。設備も充実、なんと物撮り用のボックスまで置いてあります。ネット販売サイトにアップするには写真が肝心！影が出ない撮影ボックスは魅力です。ギャラリー使用もできるそうで、料金や設備については相談に応じてくれます。まずはお店を訪ねてみてください。ヒマラヤン猫のれん君とモコちゃんが愛らしく出迎えてくれます。

〒190-0023
立川市柴崎町3-8-7
TEL　042-522-8601
定休日　毎週月曜日
営業時間　9：30～21：00

現在オープン記念料金で営業中
平日
9：30～18：00　1H 2000円
土日祝&平日
18：00～21：00　1H 3000円
2時間以上からのご利用を
お願いします。

お問い合わせ先　LINE



ふさふさの長い毛が魅力的　れん君(左)とモコちゃん

表紙の人

右お二人が北島将裕さん、宇子(たかこ)さんご夫妻。
左は長女の沙紀さん、中央は沙紀さんの弟、大寛(ともひろ)さんと、沙紀さんのお子さん雄星(ゆうせい)くん

大正7年創業の糀屋さん。「でも、糀屋の世界ではヒヨッコなんです。創業100年と言ったら新しい方です」とおかみの宇子さん。いつも明るい笑顔で地域に貢献されています。一方、ご主人の将裕さんはおだやかで物静か。ご主人の勘だけで北島こうじ店の糀はできています。働き者だった先代、お母さんから教わった糀作り。「うちは卸すほどは作っていないです。本当に小売だけ」とおっしゃいますが、北島こうじ店のファンは多く、味噌作りや甘酒、酒まんじゅうに欠かせないとおっしゃるお客様が通います。お二人には3人お子さんがいらして、長女の沙紀さんには息子の雄星くん、長男の大寛さんはJALにお勤めで先ごろご結婚したばかり、次女の良紗(みさ)さんにも生後2か月の息子さんがいらっしゃいます。で、このお店はどなたが継ぐのですか?「私しかいないじゃない?」と即答の沙紀さん。頼もしいです。

かたこと

◆この度の新型コロナウイルス感染症により亡くなられた方々のご冥福をお祈りいたしますと共に、一日も早い鎮静化を祈念申し上げます◆2月以来、多くのイベントや会合などのキャンセルが続いています。第一小学校の創立150周年記念式典を取材するべく2月29日当日の朝まで準備していましたが、残念なことでした。立川シティハーフマラソンも中止。「どこにも行けなくなって、それで学校がお休みって言われても、これってお休みなのかな」とは小学生の弁◆キャンセルが相次いで困っているのは飲食店。「心が折れるというのを始めて経験しています」とおっしゃる店主もいらっしゃいました。それでも平日のランチ時は満席のお店が多い。立川は元気です◆最近目立っているのは、Uber Eats(ウーバーイーツ)。出前とは違う新しいスタイルの配送サービスです。立川では昨年11月から始まり加盟店が増え、配達する姿をよく見かけるようになりました。自転車の交通規則だけはちゃんと守ってもらいたいです◆感染症のおかげで、いつもとは違う日常。それでも季節は廻っています。少し早く梅が満開を迎え、少し早く河津桜が開きました。人間も自然の一部なら、どんな状況化でも花を咲かせることができると信じて、みんなでこの苦境を乗り切りたい。そんな思いのえくてびあんです。　えくてびあんスタッフ一同

えくてびあん ©

4月号　第36巻　通巻421号

令和2年4月1日発行
発行　有限会社えくてびあん
〒190-0023
東京都立川市柴崎町2-1-10 高島ビル4F
TEL 042-528-0082　FAX 042-528-0065
E-mail　message@tamatebakonet.jp
URL　https://www.tamatebakonet.jp
発行人　黒須 環
企画・写真・編集　えくてびあん編集スタッフ
デザイン 池田隆男(WATER DESIGN ASSOCIATES)
印刷　三浦印刷株式会社・DECK C.C.

無断転載を禁じます。

「野菜はいっぱい食べやさい」の番外編です。えくてびあんでは過去に所謂ラーメン屋さんのラーメンを取り上げたことがありません。なぜって、立川はおいしいラーメンの激戦区だからです。でも鏡花さん、多摩立川保健所の「野菜メニュー店」に登録されているのです。ぜひぜひ取材しなければ! 多摩立川保健所の「野菜たっぷりメニュー店企画」をラーメンで締めるのも、立川らしいじゃありませんか。人がカルシウムやカリウム、ビタミンC、食物繊維などの栄養素を十分確保するためには1日350gの野菜を食べることがお勧めです。都民の平均摂取量が305gですから、もう一皿のお野菜をいただきたい。そこでお野菜を美味しくいただけるお店のご紹介。鶏白湯に200gの野菜、山盛りです。炒め野菜の旨味とスープのコラボに、三つ葉と海苔がいいアクセント。野菜でおなかいっぱいでも、手もみ太縮れ麺はよくスープに絡んでのどごし良く、スルスル入っていきます。上質なちゃんぽんのお味です。品の良い澄んだスープの醤油もおいしいです。

野菜炒めラーメン（鶏白湯） 1450円

野菜はいっぱい食べやさい ――［番外編］

監修：東京都多摩立川保健所

醤油ラーメン
1100円

らーめん愉悦処　鏡花

立川市柴崎町 2-12-20
TEL 042-525-3371
営業時間
11:00～15:00　18:00～22:00
（土日祝 11:00～22:00）
定休日　なし